

2023  
年度

富士市

いきもの調査  
ハンドブック

富士市



## もくじ



はじめに .....	1
ちくわかた 地区の分け方 .....	2
かんきょう 環境の分け方 .....	3
ちようさてしゅん 調査手順 .....	4
ふくそうももの 服装・持ち物 .....	6
ふじしちようさたいしやうしゅ 富士市いきもの調査対象種 .....	7
ちようさい 調査する生きもの .....	8
ほか その他の生きもの .....	18
せいぶつたようせい 生物多様性について .....	20
ちようさきろく 調査記録 .....	23
メモ .....	24

## 保護者及び一般のかたへ

富士市では、令和2年3月に「生物多様性ふじ戦略」を公表しました。この戦略では、「いきものつながり、めぐみあふれるまち ふじ」を将来像（2050年における富士市の姿）として掲げ、本市の豊かな生物多様性を将来の世代に引き継いでいくことを目標としています。この戦略の中で、特に重点的に実施していく取組を「重点プロジェクト」として位置付けています。

この「富士市いきもの調査」は重点プロジェクトの1つで、生きものの生息生育状況及び自然環境の変化を把握すること、自然環境に触れることで身近な環境への興味・関心を深めること、生物多様性の認知度を高めることをねらいとして実施していきます。

富士市の生物多様性を将来にわたって守っていくため、いきもの調査へのご理解、ご協力をお願いします。

## はじめに

みんなの<sup>す</sup>住んでいるところでは、<sup>どうぶつ</sup>動物や<sup>しょくぶつ</sup>植物などの<sup>い</sup>生きものを  
<sup>み</sup>見ることはできるかな。

あたりまえのように見ることができて<sup>き</sup>ふだん気にもならないか  
もしれない。

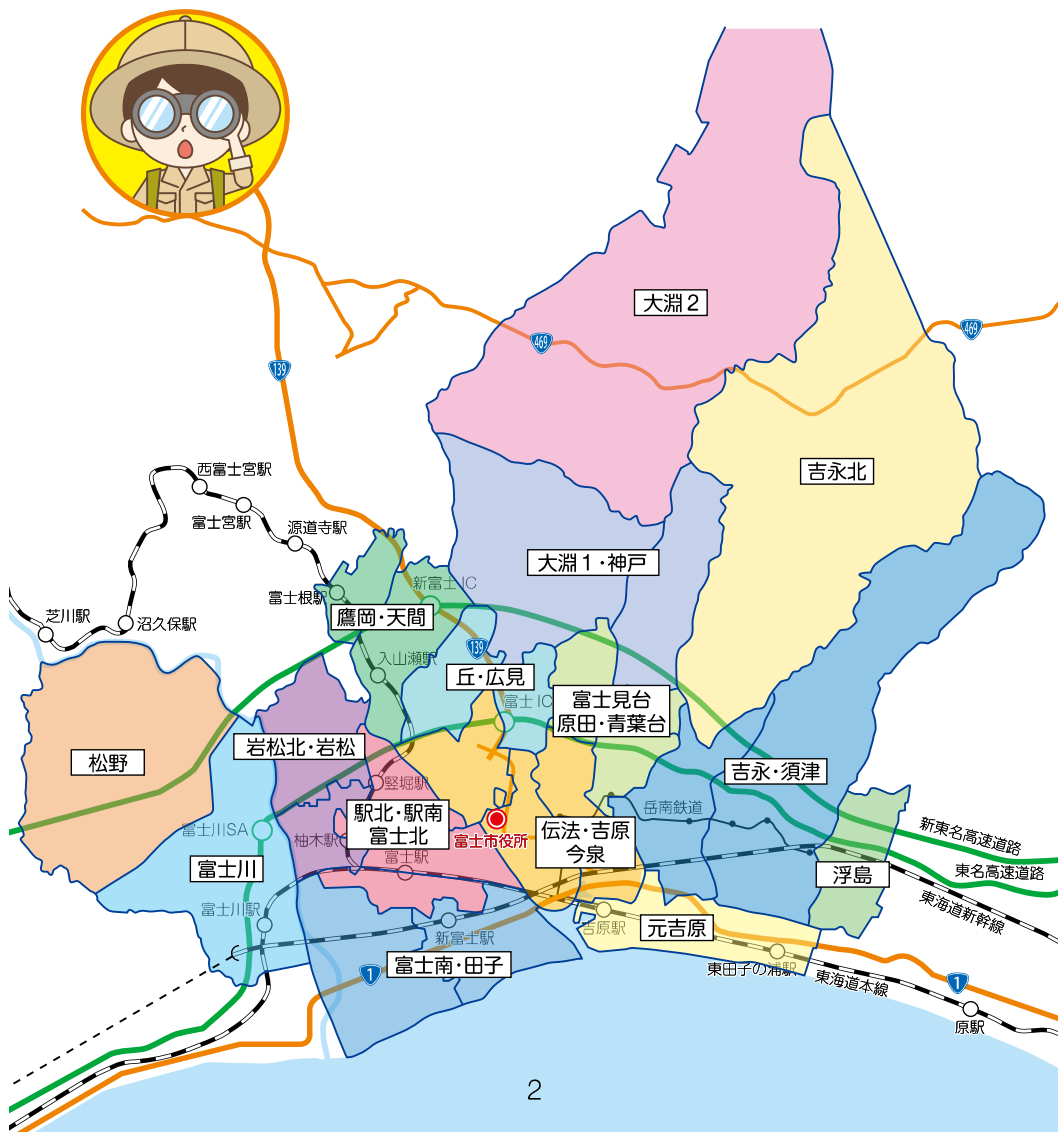
でも生きものがいなくなってしまうたらどうだろう。なんだか  
さびしいよね。<sup>にんげん</sup>人間が<sup>しぜん</sup>自然にやさしくない暮らしをすることで、  
生きものの<sup>すみか</sup>すみをこわして、生きものがいなくなってしまうこ  
ともあるんだ。

いま、みんなの<sup>ふじ</sup>住む<sup>し</sup>富士市には生きものがたくさんいるんだよ。  
生きものをまもっていくには、<sup>いっ</sup>どんなところに<sup>ぼ</sup>どのような生きも  
のがいるのか<sup>しら</sup>調べることは<sup>いっ</sup>はじめの<sup>ぼ</sup>一歩になるよ。<sup>み</sup>身近な<sup>ちか</sup>生きも  
のや<sup>かんきょう</sup>環境が<sup>ちよう</sup>どうなっているのかこの<sup>しら</sup>調査で調べてみよう。



# ちくわかた 地区の分け方

自然環境をふまえながら、小学校区・中学校区に地区を分類して、調査を行います。地区は調査の報告をするときに、記入します。





# かん きょう 環境の分け方

## しん りん 森 林



ふじさん あしたかやま  
富士山や愛鷹山な  
ど郊外で広い範囲  
にわたって樹木が  
あるところ



## こう えん 公 園



とし こうえん  
都市公園のほか、  
小規模な児童遊園  
などの公園



## じゅりん ち 樹林地



やしきりん そうき ばやし  
屋敷林や雑木林、  
神社・お寺の林、  
工場の緑地帯など



## じゅうたく ち 住宅地



じゅうたく みせ なら  
住宅やお店が並ん  
でいるところ。  
学校や公共施設、  
街路樹、駅前など



## た ぼ (湿地) 田 ぼ



そだ  
イネなどを育てて  
いるところ



## すいろ か せん 水路・河川



よう すいろ かわ  
用水路や川など。  
堤防や堤防治いの  
林(河畔林)も含む



## はたけ くさ ち 畑・草地



や さい くだもの  
野菜や果物を育て  
ているところや、  
地面が草で覆われ  
ているところ



## かい がん 海 岸



うみ ちか すなはま  
海の近くの砂浜や  
堤防などがあると  
ころ



# ちょう さ て じゅん 調査手順

ちょう さ き かん  
調査期間

2023年 10月31日(火)まで

ちょう さ はん い ふ じ し ぜん い き  
調査範囲：富士市全域

ちょう さ いんとうろく けつ か ほうこく  
「調査員登録」や「結果報告」はこちらから



1

## ちょう さ いん とうろく 調査員の登録をする

- 電子申請で調査員登録してください。
- ※ご家族が代理で登録をしていただいても構いません。電子申請が難しい方は、調査員登録をせずに手順②から始めてください。

2

## ちょう さ じゅん び 調査の準備をする（6～7ページ）

- 調査に必要な持ち物を用意してください。
- 生きものの特徴や注意することをよく読んでください。

3

## ちょう さ ひ き 調査する日にちを決める

- 調査する日にちや時間、場所を決めてください。遠くに行ってみたい場合は、家族のかたとよく相談してください。

4

## ちょう さ かい し 調査を開始する

- 調査対象の生きものを調査してください。
- 調査シートに記入します。【5ページの記入例を参考にしてください】

5

## 結果を報告する（はがき（裏表紙）または電子申請）

- 調査シートに名前等を記入し、環境保全課へ郵送してください。  
調査シートは、「郵便はがき」になっていますので、郵便ポストに入れてください。  
※調査シートは、返却できません。
- 電子申請で報告する場合は、市ウェブサイト（4 ページ QR コード）から報告してください。

報告期限

2023年 **11月7日(火)** までにお願ひします

- 調査結果は、市ウェブサイト、富士市いきものマップとして公開します。

### はがき記載例

報告らんが足りない場合は、  
環境保全課（☎ 55-2773）ま  
でご連絡ください。

インターネットの利用環境  
があるかたは、市ウェブサイ  
トに報告書式を用意させてい  
ただいておりますのでご利用  
ください。

場所 (地区、目じるし)	環境	確認できた生きもの	日にち
吉原地区 (自宅)	住宅地	ツバメ スズメ	7月10日
2ページ（地区の 分け方）を参考に してください		3ページ（環境の 分け方）を参考に してください	
		おなじ場所で2種類以上 生きものを確認した場合。 ※スズメは調査種ではな いが、調査種の近くで見 られる生きものに記載。 (12 ページを参考)	

# 服装や持ち物

## 必要な持ち物

(天気や気温にあった服装を選んでください)

必要な持ち物を準備しましょう。服装やルールを守って、事故やけがのないように調査をしましょう。

## 服装

ぼうし

なが  
長そで

リュックサックなど両  
手が使えるいれもの

なが  
長ズボン

ある  
歩きやすく、底がしっ  
かりした靴

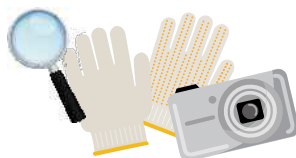


## 持ちもの

- ・ハンドブック
- ・鉛筆やペン

## あるとよいもの

- ・カメラ  
(スマートフォン)
- ・水とう
- ・メモ帳
- ・虫眼鏡や双眼鏡
- ・軍手



## 【注意すること】



- ・川や用水路に近づきすぎない (中には入らない)
- ・小さい子どもは必ず大人といっしょに出かける
- ・ハチなど危険な生きものに近づかない
- ・田んぼや畑、空き地などに勝手に入らない
- ・生きものを捕まえたり、花をとったりせず、その場で観察する

# 富士市いももの調査対象種

10年間で<sup>ねんかん</sup>行う調査種<sup>ちよう さ たいしやう しゆ</sup>について

調査種①～③をこの10年間で<sup>ねんかん</sup>ローテーションして調査をします。

その結果で<sup>けつ け</sup>生息生育<sup>せいそくせいいく</sup>の変化を把握<sup>へん が は あく</sup>します。



## 調査種①（令和5年度調査種）

	在来種・重要種	県 RL	市マップ	外来種	市マップ
植 物	コウリンカ	○		セイタカアワダチソウ	○
ク モ	コガネグモ	○	○		
昆 虫	ギンヤンマ		○		
鳥 類	ツバメ		○		
	サンコウチョウ	○			
爬虫類				ミシシippアカミミガメ	○
両生類				ウシガエル	○
魚 類	メダカ	○	○		

## 調査種②（令和6年度調査種）

	在来種・重要種	県 RL	市マップ	外来種	市マップ
植 物	ヨモギ			ブタナ	
ク モ	コクワガタ		○		
	サワガニ		○		
	アサギマダラ				
鳥 類	カルガモ		○		
爬虫類				カミツキガメ	
両生類	トノサマガエル	○	○		
魚 類				カダヤシ	○

## 調査種③（令和7年度調査種）

	在来種・重要種	県 RL	市マップ	外来種	市マップ
植 物	ウメノキゴケ		○	オオキンケイギク	
ク モ	クマゼミ		○	アメリカザリガニ	○
昆 虫	ヒメボタル		○		
鳥 類	カワセミ		○		
爬虫類				クサガメ	○
両生類	モリアオガエル	○	○		
魚 類	ドジョウ		○		

県 RL：静岡県レッドリスト掲載種

市マップ：富士市自然環境マップ掲載種



# コウリンカ



豆知識

重要種

(貴重な生きもの)



特徴

7月ごろにみられます。花の盛りには、花びらが下をむきます。

大きさ

40～60cm

場所

森林（富士山や愛鷹山：標高の高いところ）

近くで見られるいきもの

ヒヨドリバナ、ウツボグサ、オミナエシ

その他

## レッドリストについて

レッドリストとは絶滅のおそれのある野生生物の種のリストです。このレッドリストにより、絶滅のおそれのある野生生物を的確に把握することができます。国や静岡県では、レッドリスト及びレッドデータブックを作成・公表しています。

## なぜ絶滅するの？

森林伐採や埋め立てなどの開発による生息地の破壊や消滅、農薬などによる環境汚染、毛皮や牙、羽毛、そしてペットや鑑賞などを目的とした乱獲、元々いなかった生きものを持ち込んだことによる圧迫などにより、野生生物は絶滅の危機にさらされてしまいます。

## 富士市では？

富士市では、レッドリストに掲載されている「サトトラノオ」「ヒキノカサ」「ノウルシ」を浮島ヶ原自然公園で観察することができます。





# メダカ



豆知識

重要種

(貴重な生きもの)



特徴

水質環境の悪化などにより数が減少している。  
淡い黄色を帯びる線がある。

大きさ

3.5cm

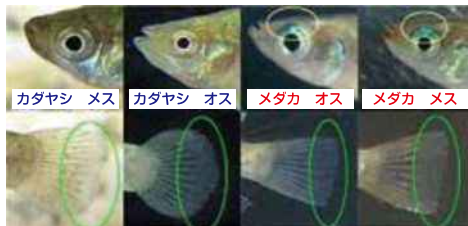
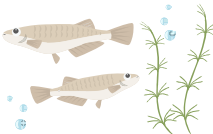
場所

田んぼ、水路・河川

近くで見られるいきもの

ドジョウ、カワニナ

その他



(地独) 大阪府立環境農林水産総合研究所生物多様性センター提供

尻ビレの形状は、メダカとカダヤシのよい区別点となり、メダカでは尻ビレが体に沿って長く、特にオスで発達しているのに対して、カダヤシでは体と接する部分は比較的少ない。尾ビレはカダヤシでは後縁が丸くなっているのに対して、メダカでは直線的である。さらに、メダカでは眼の上半分が青色を帯びるが、カダヤシはそうならない。



# コガネグモ



豆知識

じゅうようしゅ  
重要種

きちよう  
(貴重な生きもの)



とく  
特徴

どの種も黄色と黒色のきれいなしま模様があります。

おお  
大きさ

オス2～2.5cm・メス0.5～0.7cm

ば  
場所

ほけ そうち  
畑・草地



ちか  
近くで見られるいきもの

ナガコガネグモ、カバキコマチグモ、ジョロウグモ

ほか  
その他

コガネグモの仲間<sup>なかま</sup>は、どの種も黄色と黒色のきれいなしま模様<sup>しまよう</sup>がきれいなクモです。

昼間<sup>ひるま</sup>に1枚の網<sup>あみ</sup>を張り、その真ん中<sup>まなか</sup>で2本ずつ脚<sup>あし</sup>をそろえ、きちんとX字型にとまっています。

網<sup>あみ</sup>には「かくれ帯<sup>おび</sup>」といわれる白く太く見える糸<sup>いと</sup>をX字型、またはその一部を省略<sup>りゃく</sup>したもの<sup>いちぶ</sup>を付けます。その「かくれ帯<sup>おび</sup>」に合わせて脚<sup>あし</sup>を広げているため、敵<sup>てき</sup>から自分の姿<sup>すがた</sup>を見えにくくしていると考えられます。



# ギンヤンマ



## 特徴

頭部や腹部は黄緑色です。オスは腹部の一部が水色になります。

## 大きさ

65～84cm

## 場所

畑・草地、水路・河川

近くで見られるいきもの チョウトンボ、ショウジョウトンボ、シオカラトンボ

## その他

### チョウトンボ

葉が浮く植物の多い池や河川敷の水たまりなどに生息します。縄張りをもち、ふわふわと飛びながら縄張りを巡回する様子がチョウのようなので、この名前になりました。

### ショウジョウトンボ

湖沼や湿地などに生息します。未成熟の個体やメスはだいたい色ですが、オスは成熟すると全身が鮮やかな赤色になります。

### シオカラトンボ

水田や湿地、河川のよどみなどに生息します。特徴が似ている種が多いですが、シオカラトンボは腹部先端が白いので、そこで見分けることができます。



# ツバメ



## 豆知識

カラスから  
身を守るために、  
人の近くに巣をつくと  
言われています。



### 特徴

額やのどが赤茶色で、尾羽が長い

### 大きさ

17cm

### 場所

住宅地

### 近くで見られるいきもの

ヒヨドリ、スズメ

### その他

富士市で見られるツバメの仲間（ツバメとの違い）

#### ●イワツバメ

ツバメより小さく尾の切れ込みが浅い。頭と腹が白と黒のみ（赤茶色がない）

#### ●コシカツバメ

ツバメより大きく尾が長い。腰が赤茶色





# サンコウチョウ



## 豆知識

**重要種** (貴重な生きもの)  
 スマホなどで「鳥の鳴き声」と検索すると、鳴き声を確認できます。  
 →この調査では、鳴き声の確認でも生きものを確認できたこととします。



## 特徴

オスは、体長の3倍ぐらいの長い尾羽（メスは、体長と同じぐらいの長さ）をもち、目の周りとかちばしが青い。

## 大きさ

17～45cm

## 場所

森林（富士山や愛鷹山：標高の高いところ）

## 近くで見られるいきもの

ウグイス、カッコウ、ハヤブサ、ホトトギス、オオルリ

## その他

静岡県しずおかけんの県民鳥として、昭和39年10月2日に決定されています。低地から標高1,000メートル以上まで広く分布しています。鳴き声が「月、日、星（つき、ひ、ほし）ほいほいほい」と聞こえることから、「三つの光の鳥」からサンコウチョウ（三光鳥）の名がついています。





外来生物とは、もともと日本にいなかった生きもので、日本にやってきたものの（アメリカからつれてこられたカミツキガメやブラックバス、台湾からつれてこられたタイワンリスなど）のことで、人間によって持ち込まれたもののことをいいます。

市内で確認されている外来生物の一部

- ・アライグマ ・カダヤシ ・カミツキガメ
- ・オオキンケイギク ・ウシガエル



外来生物が引き起こす問題は大きく分けて、3つあります。

(1) 日本にもともと住んでいた生きものや自然への問題

もともとその地域に住んでいた生きものを、食べたり、エサを横取りすることで、もともと住んでいた生きものを絶滅させたり、その地域に成立していた生態系のバランスを崩してしまう。

(2) 人間への問題

毒をもっていたり、人間をさしたり、かみついたりする。

(3) 農業・林業・漁業への問題

畑の作物を食べてしまったり、漁師さんがとる魚を食べてしまう。

もともと住んでいた在来生物を絶滅させてしまうということは、絶滅した生きものを、再び生き返らせることはできないため、いままで、長い時間をかけて進化してきた生きものが、永遠に地球上からいなくなってしまうこともあります。





# ミシシippアカミミガメ



豆知識

がいらいしゅ  
外来種

がいく  
外国からきた  
生きもの



とく ちゆう  
特徴

かお ぶこ あか せん  
顔の横に赤い線がある。

おお  
大きさ

こうちゆう  
甲長24～28cm

ば しょ  
場所

た んぼ (しつ ち) すいろ か せん  
田んぼ(湿地)、水路・河川

ちか み  
近くで見られるいきもの

クサガメ、カダヤシ、ウシガエル、スクミリンゴガイ





# ウシガエル



豆知識

が い ら い し ゃ

外来種

が い こ く  
外国からきた  
生きもの



とく ちゆう  
特徴

せ な か みどりいろ くろいろ も よう め した おお こ まく  
背中<sup>せなか</sup>は緑色<sup>みどりいろ</sup>で黒色<sup>くろいろ</sup>のまだら模様<sup>もよう</sup>があり、目の下<sup>めした</sup>には大きな鼓膜<sup>おおこま</sup>がある。

な こえ  
鳴き声<sup>なこえ</sup>：ヴォーヴォーヴォー

おお  
大きさ

せいだい  
15cm(成体)

ば しょ  
場所

た ん ぼ しつ ち  
田んぼ(湿地)

ちか み  
近くで見られるいきもの

シュレーゲルアオガエル、ニホンアマガエル





# セイタカアワダチソウ



豆知識

がいらいしゅ  
外来種

がいこく  
外国からきた  
生きもの



## 特徴

かなり高くまで伸びて、秋に黄色い花を咲かせます。

## 大きさ

100～250cm

## 場所

住宅地・畑・草地・水路・河川

## 近くで見られるいきもの

ブタクサ、オオオナモミ、ススキ

## その他

北アメリカが原産で、観賞用に栽培されたものが  
野生化して急速に全国に広まりました。





## ツキノワグマ

### 特徴

静岡県に生息する最大の陸上ほ乳類。  
森林、特にミズナラなどの落葉広葉樹林を中心に生息します。

### 大きさ

120～145cm 体重70～120kg

### 場所

森林 (富士山や愛鷹山)

### その他

「県レッドデータブック」の中で絶滅のおそれのある地域個体群に区分。富士地域は天然林の面積が少なく、生息できる環境が限られているため、生息頭数が少ないとされています。



## アカウミガメ

### 特徴

広大な海洋に生息し、メスのみが産卵のため海岸の砂浜に上陸します。

### 大きさ

甲長 70～100cm

### 場所

富士海岸 (産卵場所)

### その他

産卵場の環境悪化が個体数減少の主な要因とされています。富士市ではアカウミガメ産卵場所を保全するため、海岸清掃を実施していきます。





## サワトラノオ

### 特徴

4月末から5月に、茎の先や枝の先へ白い花を咲かせます。自生地は非常に少なく、静岡県での分布は浮島ヶ原のみです。

### 大きさ

40～80cm

### 場所

浮島ヶ原自然公園



### その他

2015年に「浮島ヶ原のサワトラノオ群落」として富士市天然記念物に指定されています。



浮島ヶ原自然公園

### コラム

### 浮島沼の湿地



ノウルシ（静岡県レッドリスト絶滅危惧Ⅱ類）

「県レッドデータブック」の中で浮島沼の湿地は、「いまもりたい自然」として位置づけられています。

浮島沼は愛鷹山と駿河湾の間に形成された典型的なラグーン（潟湖）で、かつて富士川から今の沼津駅近くまで広大な地域に広がっていました。現在では大部分が埋め立てられ農耕地、住宅地、商工業地となっています。

わずかに残された湿地には、まだ多くの生きものが生育・生息しています。県内でここにしか見られない種が存在するなど、県内ではほかに例を見ない生物多様性に富んだ湿地となっています。

市では、浮島ヶ原の貴重な生きものを保護・保全するため、2010年に「浮島ヶ原自然公園」として整備しています。



# 富士市の特産物と生物多様性



富士市には、お茶やしらす、富士ヒノキ、落花生、紙製品などの特産物があります。

これらの特産物は富士山をはじめとする豊かな自然の中で育まれてきた「生物多様性のめぐみ」です。私たちの産業や暮らしは、このような生物多様性のめぐみによって成り立っています。



生物多様性とは、「いきものたちの豊かな個性とつながり」のことです。全てのいきものは食べる、食べられる関係（食物連鎖）や共生の関係でつながっています。



# せい ぶつ た よう せい      せま      き き 生物多様性に迫る4つの危機

ゆた      せいぶつ た ようせい      にんげん      く      うしな  
豊かな生物多様性は、わたしたち人間の暮らしにより失われつつあります。



せい ぶつ た よう せい

こう どう

## 生物多様性のためのできる5つの行動

わたしたち、一人ひとりの行動で生物多様性を守ることができます。生物多様性もたらすめぐみをこの先もずっと受けられるようにするために、自分でどんな行動ができるか、考えてみましょう。

### 生物多様性のためにできる、5つの行動

※こども環境白書から抜粋

#### 「食べよう」

地元でとれたものを食べ、旬のものを味わおう

#### 「ふれよう」

自然の中へ出かけ、自然や生きものにふれよう

#### 「つたえよう」

自然のすばらしさや季節の移り変わりを感じて、家族や友人に伝えよう

#### 「まもろう」

自然や生きものの観察会、保護活動などに参加しよう

#### 「えらぼう」

エコラベルなどがついた環境に優しい商品を選ぼう

せい ぶつ た よう せい

せん りやく

## 生物多様性ふじ戦略（重点プロジェクト）について

「生物多様性ふじ戦略」の中で、特に重点的に実施していく取組を「重点プロジェクト」として位置付けています。

市では、この「いきもの調査プロジェクト」のほか、「生態系保全プロジェクト」や「生物多様性啓発プロジェクト」を実施していきます。

詳しくは、市ウェブサイト「生物多様性ポータルサイト」をご覧ください。環境保全課までお問い合わせください。

ウェブサイト QR コード➡



ちょう さ き ろく ひょう  
**調査記録表**    ～見つけた生きものや場所を記録するのに使用してください～

なまえ

(例)

ばしょ 場所 (地区名、目じるし)	かんきょう 環境	かくにん 確認できた生きもの	ひ 日にち	メモ
須津 地区	水路・河川	ミシシippアカミミガメ	8/1	小さいカメもいた
<div> <div>           ばしょ 場所         </div> <div>           とくてい 特定         </div> </div> 場所が特定できないので、 地区や大字を書いてください。 例) 自宅近く (須津地区)				
地区				
地区				
地区				
地区				
地区				
地区				
地区				
地区				
地区				
地区				
地区				
地区				
地区				
地区				
地区				

## メモ

### 参考文献

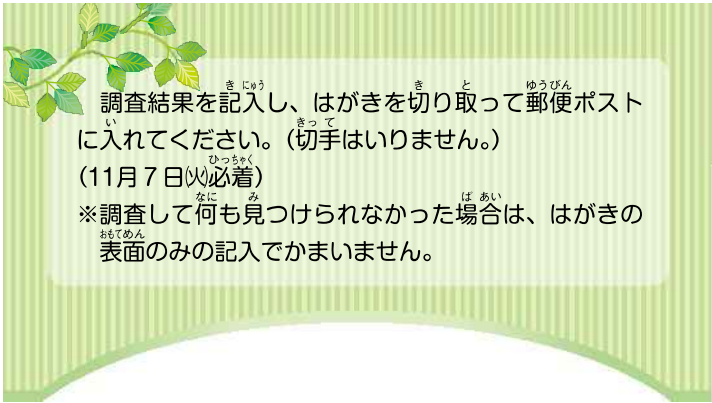
浮島ヶ原自然公園ガイドブック …… 富士自然観察の会  
クモハンドブック …… 文一総合出版  
こども環境白書 2016 …… 環境省  
日本のトンボ …… 文一総合出版  
フィールドガイド日本の野鳥 …… 日本野鳥の会  
まもりたい静岡県の野生生物 - 県版レッドデータブック - 植物編・動物編 …… 静岡県

### 参考サイト

地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所ウェブサイト  
<http://www.kannousuiken-osaka.or.jp/zukan/station/osaka/tansui/medakadahikaku.html>  
環境省ホームページ  
<http://www.env.go.jp/nature/intro/kids/1-1.html>

※調査して何も見つけられなかった場合は、はがきの  
表面のみの記入でかまいません。

[illegible]



調査結果を記入し、はがきを切り取って郵便ポストに入れてください。(切手はいりません。)

(11月7日(火)必着)

※調査して何も見つけられなかった場合は、はがきの表面のみの記入でかまいません。



料金受取人払郵便



差出有効期間  
令和5年11月  
14日まで  
(切手不要)

郵便はがき

4 1 7 8 7 9 0

富士市永田町 1 丁目100番地

富士市役所

環境保全課 行



キリトリ線

名前 (ふりがな)	
小学校	学年： 年生
連絡先 (小学生以外の方) メールアドレスもしくは電話番号	

※いただいた個人情報は本調査にのみ使用します。

